

十月公演 三越劇場提携

新派名作撰

十月六日「土」初日

二十六日「金」千穂楽

製作 松竹

北條秀司 作 | 北條秀司十七回忌追悼
成瀬芳一 補綴・演出

二、葛 西橋 三幕

川口松太郎 作 「小春狂言」より
成瀬芳一 構成・演出

二、舞踊 小春狂言 一幕

振付 藤間 紫
邦楽 堅田喜三代

葛西橋

市川笑三郎



市川春猿



市川月乃助



青柳喜伊子



小泉まち子



柳田 豊



桐山浩一

井上恭太

山吹恭子

嶋原 桂

石原舞子



MITSUKOSHI
三越劇場

〒103-8001 東京都中央区日本橋室町1-4-1
日本橋三越本店 本館6階

舞踊 小春狂言



市川月乃助



市川春猿



市川笑三郎

製作 松竹

小春狂言
 明治三十六年頃、新橋の芸者小光と小春は姉妹のように仲が良かったが、客の五島を挟んで恋の駆け引きが始まった。
 川口松久郎作「小春狂言」をモチーフにした華やかで粋な新作舞踊をお楽しみ下さい。

世間に背いてまでも愛を貫いた男女の退廃的な生き方を描いた、劇作家北條秀司の「佃の渡し」「百花園裏」と共に、東京幕情編三部作の一つ。市川春猿のおぎん、菊枝・美也子の三役早替わりも見所の一つです。

葛西橋
 昭和の初期。行徳の貧家に生まれたおぎんは、邪慳な母親のため、洲崎の娼妓に売られ、母親がさらに妹の菊枝までも娼妓にしようとするので、ガムとしてそれを拒み、廊の中の髪結いお辰のもとに梳子と住み込ませた。その菊枝が友次郎という男と祝言を挙げることになったのだが……。

美術 古川隆志
 照明 北内雅之
 効果 森本隆
 舞台監督 小柳暁生
 制作助手 大久保幸博
 制作事務 中村恭子
 同作 松本由紀子



10月公演

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

午前の部 (11時開演)
 午後の部 (3時開演)

御観劇料 8,500円 (税込・全席指定)

平成24年 8月31日(金) 電話・Web受付開始
 ●チケットホン松竹 (10:00~18:00)
0570-000-489 ナビダイヤル
 または 03-6745-0333 (東京)
 ●チケットWeb松竹 (24時間受付) 前売初日は10:00より
チケットWeb松竹

●三越劇場は9月1日(土)前売開始
0120(03)9354
 ※三越劇場の前売初日は、お電話・インターネット予約のみ。(10:00~18:00)
 ●三越劇場チケットショップ(パソコン・携帯)
<http://www.mitsukoshi.co.jp/t>

団体観劇(10名様以上)のお申し込み、お問い合わせは
松竹(株)演劇興行部 03(5550)1685
三越劇場 0120(03)9354

※ナビダイヤルは、PHSまたは交換機等の設定によってはかかりません。 ※電話番号のかけ間違いにご注意ください。
 ※窓口販売・お引取りは9月2日(日)から。窓口販売枠でのお取置きはございません。当日券はご予約いただけません。